

週刊
時事
經濟

発行所
平市新川町17
時事経済新聞社
電 6415
発行人 田原 登
毎月 15日 発行
定価 1部 10円

勉強で評判の店
丸萬家具店

新産都市指定に大喜こび

合併は緊急に必要

近く平市で祝賀会

常盤地区民多年の宿願だった
新産業都市指定は去る二十
二日の閣議で正式に決定と決り
石城郡市民の喜びは絶頂に達
する有様である。特に石城の
自衛隊音楽隊を先頭に賑々
しく大パレードをくり展げ
て指定に奔走政府要路を動か
した殊勲の木村代議士と乗
田市長はオリーブカーに乗り
込んで喜ぶご市民に応え、五

合併して大きな自治体にしな
ければ今後政府との折衝は到
底満足に行くはずがない。
関係市町村の連合で行くこ
とでもできるのだが、これでは
弱体で地域住民の意志を政府
側に反映させることはなかな
か出来得まい。だから常盤地
区は急いで合併し、新座都市
道の早期完成やバイパス道路
の新設、工場、住宅団地の土
地買収などが始められるもの
と見られるが、そのために無
徳土地会社やフローカーの跳
梁バッコによって不当な値上
りをしないとも限らず、そう
なるといふ確信は折角な都市
づくりに乗りあげたにもなり
かね

務所長となり部長待遇。
 五月廿二日、終て二二五不取車
 平市才雄小路の鐵道
 踏切りは景道なので
 景と鐵道側が金を出
 して立体橋を架ける
 ことになり着工した
 が、三十八年度で出
 来上る予定のところ
 欲しいものだ。

平市助役に

黒目修二氏

先見其因

平井と小川の急造踏切りは奥平まで奥平と鐵道側が金を出して立休橋を架けることになり着工したが、三十八年度で出来る予定のところ、一体どうなることだろう。

◆上級役所のいうにまかせてばかりいなくて、こうした時こそ政治力に物をいわせて今年度中に立休橋を完成させて欲しいものだ。

報徳会館立派に完成

結婚式や諸会合に利用できる

23 日に盛大な落成式

報徳会館は立派に完成したので、内郷市御殿に建設中であつた内郷市御殿に建設中であつたので、力行会報徳会では来る七月二十三日午前十時から大和田平市長、沼田内郷市長をはじめ、事には苦心研究の上絶対沈下しない船の浮上理論を实地に採用した地方初めの建築で建築界から注目を受けている。一階は十畳間が三間、和納品である。

め有力者三百名を招待盛大な落成式を挙げる。軽量鉄筋コンクリート造り総二階建て延べ三八〇坪の優待高尚な近代建築で、宛ら迎賓館のような感じを与え目を奪っている。地質が軟かなため工事施行者の東部産業KKは基礎工で階上、階下とも廊下は赤じ

洋折衷のバス、トイレ付間、ロビー、十八人分の椅子付小会議室のほか食堂、二階は舞台付百畳の大広間のほか、八畳間が三間、六畳間、四畳半間、二十畳敷会議室があり、何れも粋をこらした出来栄で階上、階下とも廊下は赤じ

力行会では新産業都市の指定で伸び行くわが石城に今後中央、地方の人の往来が頻はんを極めるとの推察、その人々の会合や打合せにもデラックスな場所が必要になってきたのでそれに応えるためこの事業に乗り出したのだが、利

ごあいさし

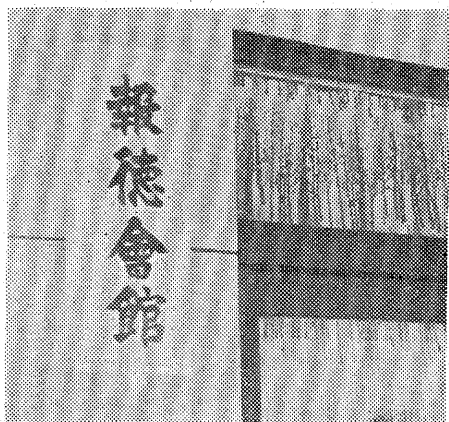
常磐地区は新産業都市として指定され将来非常な発展を約束されましたことは御同慶の至りであります。弊社は時代の進歩に即応したり諸会合所の必要を痛感しかねて内郷市御厩八合に「報徳会館」を建設中でございましたが落成致しましたので七月二十日四日から営業を開始する運びとなりました。これひとえに皆様方の御支援の賜ものと衷心から厚く御礼申し上げます。

つきましては社員一同「報徳のサービス精神」を発揮して皆様方にご満足をいただけるよう努力いたします覚悟でございますから結婚式や会合などにお気軽にご利用下さいますようお願い申し上げます。

力行會報德社

理事社長 野木 稔 弥
報徳会館 齊藤 覚
支配人

電話(平)五五二一—二三



工事施行者

東部産業株式会社

取締役社長 菊地 泰次郎

平市明治町 30 TEL 6543・6544

